

平成27年度 小・中学校の 就学援助制度について

町では経済的な理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費などを援助する就学援助制度を設けています。援助を希望される方は次の事項を確認のうえ、通学する学校にお申込みください。

●対象となる方

町内に住所があり、小・中学校に通学する児童生徒の保護者の方で、下記のいずれかに該当する方。

- ・要保護世帯／生活保護(教育扶助)を受給している世帯
- ・準要保護世帯／生活保護世帯に準じると認められる世帯(生活状況等の審査をし、認定されます。)
- ・特別支援学級に在籍している児童生徒がいる世帯

●援助の対象となるもの

学用品費・学校給食費・新入学学用品費・体育実技用具費・修学旅行費・クラブ活動費・生徒会費・PTA会費・医療費

●申請について

- ・申請書等はお近くの学校にありますので、学校にお申出ください。
 - ・申請書等は児童生徒が在学する(または在学する予定の)学校を經由し、教育委員会に提出していただきます。
 - ・平成26年分の源泉徴収票の写しを提出していただき、収入額や家族構成等を確認のうえ認定の可否を判断します。
- 詳しくは、下記へお問合せください。

問合せ／学校教育担当(内線3512)

平成27年度 奨学生募集について

教育委員会では、町奨学資金貸付条例に基づき、平成27年度の奨学生を次のとおり募集しています。希望される方は、下記担当にご連絡願います。

■資格要件／町民で、次の学校に在学又は合格した方

- ・医療大学、教育養成大学、看護学校、看護師養成所、特殊な技能教育又は専門教育で相当と認められる学校
- ・前記以外の大学等で相当と認められる学校(学校教育法に規定する専門学校を含む)

■必要書類／奨学資金貸付申請書、家庭状況調査書、在学している高等学校長又は現に在学する学校長の推薦書、合格通知書の写し又は在学証明書、身元保証人(連帯保証人)2名(うち1名は保護者)の町税完納証明書
※様式は、HP(<http://betsukai.jp/blog/0001/index.php?ID=3939>)からもダウンロードできます。

■貸付額／月額：20,000円又は30,000円

■申 込／希望される方は、3月24日(火)までに必要書類を下記に提出してください。

申込み・問合せ/学校教育担当(内線3511)

郷土資料館だより



ウィンタースクールを開催しました。 「化石のレプリカを作ろう！」

1月9日に別海町で発見されたマンモスゾウの臼歯化石や人気のあるアンモナイト化石のレプリカを作成しました。

マンモスゾウ臼歯化石は、あらかじめ石こうで作成したものを整形する工程からはじめ、実物を見ながらヤスリで削る作業を慎重に行いました。

アンモナイト化石は、シリコン製の型に自分で石こうを流し

込みました。10分程度でかたまり、型からはずしヤスリなどで整形します。一部の参加者は着色を行いました。時間の都合上完成することは出来ませんでした。自宅でも着色し冬休みの工作として出品するそうです。

2月の休館日 1日・7日・9日・11日・15日・21日・23日

3月の休館日 1日・7日・9日・15日・21日・23日・29日

問合せ／郷土資料館 TEL・FAX 75-0802 メール kyoudo@betsukai.jp



香彩会 ちぎり絵展

ちぎり絵サークル香彩会9名の作品
30点を展示します。

■期間：1月30日(金)～2月25日(水)

■ところ：図書館エントランスホール

冬のお楽しみ会*****

大型絵本の読み聞かせや、手遊び、人形劇など内容盛りだくさん。子どもから大人までお楽しみいただけます。

●とき：2月28日(土) 午前10時30分～11時30分

●ところ：図書館2階視聴覚室

●協力：読み聞かせサークル「どんぐり」
人形劇団「べこっこ」

地域資料の収集にご協力ください

図書館では、町内各地区で発行された記念誌や、学校・会社の記念誌などを収集しています。

図書館開館以後に発行された記念誌は、皆様のご協力により多数収集することができましたが、それ以前の古い地域資料や、発行されていても図書館に無い資料が多数あると思われます。

地域資料は、年が経つほど昔の町の様子を知る貴重な資料となりますので、そのような資料や情報をお持ちの方、研究をされている方は収集にご協力をお願いします。

小さい子のお話の時間

■とき／6日・13日・20日・27日(金)
午前11時～11時15分

■ところ／図書館「お話のコーナー」

■対象／0歳～3歳程度

*図書館職員が赤ちゃん絵本の読み聞かせや手遊びなどをします。

2月の休館日 2日・9日・11日・16日・23日・26日(月末休館日)

3月の休館日 2日・9日・16日・21日・23日・26日(月末休館日)・30日

休館中の返却は
玄関横の返却ポストを
ご利用ください。

問合せ／図書館 TEL 75-2266・FAX 75-0506 メール tosyo@betsukai.jp

参加者募集!

申込先 別海町総合スポーツセンター

電話:75-2882 FAX:75-0418 Mail:sports@betsukai-pf.or.jp

参加者氏名(小学生の場合は保護者氏名も)、年齢(学年)、電話番号を添えてご連絡ください。

軽い運動でストレス解消!

『エンジョイ☆軽運動』

締切:2月6日

冬でこもりがちではありませんか?
屋内で無理なくストレッチやウォーキングで体を動かします!

【内容】ストレッチやウォーキングなど体力に自信の無い方でもできる軽運動です。

★全5回

【対象者】一般町民20名

★定員になり次第終了

【日時】平成27年2月9日、16日

3月2日、9日、16日
(いずれも月曜日)

午後1時30分から2時30分

【参加料】無料(施設使用料のみ受講者負担)

【会場】別海町総合スポーツセンター内ギャラリー及び会議室等

【持ち物】動きやすい服装、上靴、汗拭きタオル、飲みもの

みんなで楽しく冬の外遊び!

『ちびっ子☆すの～ふえすた』

締切:2月10日

冬は寒いから、お家にもってテレビゲーム…なんてもったいない!冬ならではの楽しい外遊びを紹介します。

【開催日】2月14日(土)、2月28日(土) 全2回

【対象者】小学生 【参加料】無料

【会場】町営陸上競技場

【持ち物】帽子、手袋、長靴、寒くない服装

2月14日(土) そり引きリレー&宝探し

【時間】午後1時30分から3時

【内容】チームで協力してそり引きリレーをします。雪の中には甘くて美味しいお宝が…

2月28日(土) 雪上サッカー

【時間】午後1時30分から3時

【内容】雪の上でサッカーをします。
いつものサッカーと違って難しいかも!?

*1回のみ参加も可能です。お申込み時にお知らせください。



育てよう別海町の『学びの木』

【小学生期】いろいろな運動に親しみ、楽しさを広げる

児童一人ひとりの課題を明確にし、児童委員会の機能を生かした体力向上の実践（上春別小学校）

全国体力・運動能力、運動習慣等調査から、本校児童は、学校以外での運動習慣や持久力、柔軟性に課題がみられました。

児童一人ひとりの課題を明確にすることや、運動の機会を多くすることを目標として、体育の授業改善や高学年を軸とした児童発信型の活動を展開し、体力向上への意識が高まるよう取り組んでいます。

◎新体力テストの全校児童実施による課題の把握

今年度から、新体力テストを全学年で実施しています。個人の課題を明確にし、子どもたちに学年男女別の全国平均値を示すことで目標を持たせ、体育の授業の中で継続的に取り組んでいます。

取り組みを重ねる中で「目標までもう少しだ。」「目標を超えることができた。」といった感想が述べられ、子どもたちの意欲的に取り組む姿がみられます。

◎体力向上を意図した全校遊びの企画と運営

児童による主体的な体力向上の取り組みとして、「全校遊び委員会」が毎月の全校遊びを企画、運営しています。夏場の30度を越えるときでも、冬場の雪が積もる中でも、校内放送での呼びかけで全校児童が集まり、グラウンドや体育館で元気に走り回っています。多くの児童が全校遊びの日を楽しみにしており、運動の習慣化が図られています。



◎縦割り班対抗大縄跳び大会

冬場の体力向上として、縦割り班による大縄跳び大会を行っています。小規模校の特性を生かし、全校児童が4つの班に分かれて目標や練習日を決め、休み時間に練習を重ねています。6年生が中心となって低学年を指導したり作戦を考えたりするなど、高学年の積極性も引き出されます。

大会当日には、多くの高記録が生まれ、児童の満足感や持久力の向上につながっています。



新体力テストの結果において、本町の子どもたちの握力や反復横とび、ボール投げについては、全国と比べて高い傾向にあります。柔軟性や持久力に課題がみられます。また、ほぼどの年代でも肥満傾向にある児童・生徒の割合が高くなっています。生活習慣等様々な要因が考えられますが、改善策の一つとしては、体を動かすことが好きな子どもを育てることです。学校では、体育の時間の充実、休み時間や放課後の工夫、スポーツ少年団活動の推進等、体を動かすことが好きな子どもの育成に努めています。

発育の盛んな小学生期には、体力のいろいろな要素が伸び続けており、強い力をだす運動、すばやい動作の運動、時間をかける運動等、どの要素にも適度な刺激をあたえることが必要です。いろいろな種類の運動を適切にやっていると、自分の体を思いどおりに動かす体の器用さや神経のはたらきが発達します。

社会教育関係施設でも地域でも多様な健康増進事業が計画され、子どもだけの参加事業もありますが、親子の参加行事もたくさんあります。体を動かすたくさんの遊びやいろいろな運動に親しみ、体を動かす楽しさを広げましょう。

早寝早起き朝ごはんテレビを止めて外遊び